

# 令和8年度 東京都立青山特別支援学校 学校経営計画

東京都特別支援教育推進計画（第二期）第三次実施計画の基本理念「共生社会の実現に向け、障害のある幼児・児童・生徒の自立を目指し、一人ひとりの能力を最大限に伸ばして、社会に参加・貢献できる人間を育成」を核とし、東京都教育ビジョン（第5次）に基づいて子供たちの自立に向けて必要な能力及び態度を育成する。このために、地域の関係機関と連携して、社会に開かれた教育課程の実現を図る。

## I 目指す学校

地域と共生し、児童・生徒の学ぶ力や社会性を育成する学校

教育が充実している学校

安心・安全な学校

連携・広報を推進する学校

働きやすい学校

もっと学びたくなる

青山で  
学ばせたい

コミュニティの  
核であってほしい

勤めたくなる

## II 目指す児童・生徒像

- 1 あいさつのできる子 (未来の自分に必要な力を付けられる子)
- 2 おもいやりのある子 (お互いを大切にする子)
- 3 やるきのある子 (主体的に取り組む子)
- 4 まなべる子 (好奇心旺盛でやりたいことを自分で選ぶ子)

## III 目指す教職員像

- 1 知的障害特別支援学校の一員として、学習指導要領と専門性に基づいた教育を行う教職員
- 2 東京都の施策等の根拠に基づいた教育課程を編成し、P（計画）D（実施）C（評価）A（改善）サイクルを行う教職員
- 3 保護者や地域と連携し、キャリア教育を推進する教職員
- 4 教職員行動指針に基づいて、やりがいをもって働く教職員

## IV 中期的目標と方策（令和7年度から令和9年度までの3ヵ年）

- 1 学習指導要領に基づいた9年間の連続性・系統性のある教育活動の推進
- 2 人権を尊重した安心・安全な教育の整備と推進
- 3 社会参画を目指したキャリア教育の推進
- 4 特別支援教育のセンター的機能の役割を果たす学校運営
- 5 ミドルリーダーを中心とした組織的・機能的な学校運営
- 6 働き方改革を推進する学校運営

## V 令和8年度 of 取組目標と具体的方策（最重点項目）

- 1 学習指導要領に準拠した学習内容配当表を活用した授業を全教科で実践
- 2 地域資源とキャリアパスポートを活用したキャリア教育の推進
- 3 保護者や地域などに即時性のある情報共有と的確な情報発信の推進
- 4 教職員の超過勤務時間を月45時間以下にするための学校運営の推進

## 重点テーマ：働き方改革を進めながら、教育充実を図る青山特別支援学校

		具体的な方策・取組目標（成果指標）【上段：方策、下段：目標】
<b>学 習 指 導</b>	1	個別指導計画、学校生活支援シート等に基づいた適切な指導の実施 学校評価：保護者の肯定的評価 95%以上
	2	学習指導要領に準拠した学習内容配列表を活用した授業の実践 指定教科、学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 95%以上
	3	I C T 機器などの情報機器を活用した授業実践の推進 学校評価：保護者の肯定的評価 95%以上
	4	児童・生徒が主体的に学習できる学習環境の整備と指導方法の工夫 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 95%以上
	5	学習教材の充実と共有 学校評価：教員の肯定的評価 95%以上、学校運営連絡協議会による評価
<b>生 活 指 導 ・ 進 路 指 導</b>	1	事故ゼロを目指し、組織的な安全点検の実施と環境整備の実施 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 95%以上
	2	スクールバスの円滑で安全な運行の徹底 学校評価：教員の肯定的評価 95%以上、連絡会【毎月】、研修会【年 2 回】
	3	キャリアパスポートを活用したキャリア教育の推進 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 90%、研修会・企業等との連携【年 10 回程度】
	4	危機管理に対する指導の徹底と災害備蓄の強化 危機管理マニュアルの活用と検証、学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 90%
	5	心と身体の健康及び発達年齢を考慮した指導・支援の推進 学校評価：教員の肯定的評価 95%
<b>特 別 活 動 ・ そ の 他</b>	1	人権を尊重した教育活動の徹底 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 100%
	2	ホームページ、X 及び Classi（東京都版）による情報発信の強化 【年間】合計 300 回以上の情報発信
	3	関係機関（就学前機関や教育委員会など）との連携強化と指導・助言の実施 年 50 回以上
	4	副籍交流の実施と近隣学校（小・中・高・特支）との連携 副籍交流実施率 85%、交流会等（各学部年 10 回以上）
	5	図書室利用と読書活動の推進 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 85%、貸出 500 冊【年間】
<b>学 校 運 営</b>	1	「青山ルール（教員心得・情報管理などの行動指針）」に基づいた業務遂行の徹底 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 95%
	2	服務規律遵守の徹底 青山ルールを活用した研修、服務研修会【年 4 回以上】、学校運営連絡協議会による評価
	3	教科会を中心とした学習指導・教材管理・予算請求と執行の一体化を図った運営の推進 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 90%
	4	働きやすい職場環境とライフワークバランスの推進 超過勤務時間、月 45 時間以下【全教員】
	5	適切な予算編成及び計画的な予算執行の徹底 学校評価：保護者及び教員の肯定的評価 95%

